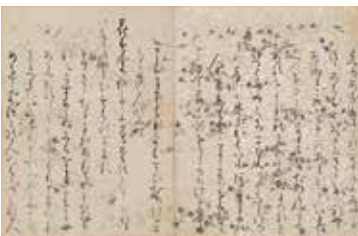


50周年記念

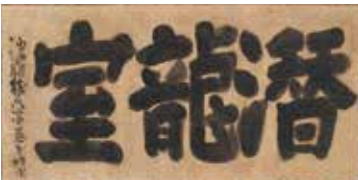
# 京都書作家協会特別展

## — 京の書の源流をたどる —

京都書作家協会は、初代会長・日比野五鳳、創立者・古谷蒼韻以来、日展を主たる鍛錬の場として、ゆたかな歴史的名跡を学書の糧として、現代書の分野に多くの逸材を輩出してまいりました。このたび本協会では創立五〇周年を記念して、京都ゆかりの歴史的名跡、本協会発足時以来の先達の作品、本協会を代表する現役作家の作品を一堂に展観する記念展を企画いたしました。ご高覧いただきますようご案内申し上げます。



●石山切「伊勢集」



●黒福「潜龍室」



●本阿弥光悦「書状」



●主簿「行書詩幅」

### 1 日比野五鳳の世界

現代仮名書の最高峰とも称される日比野五鳳の名品三十数点を展観し、その偉業を回顧します。

●「古筆」、「嵐山」、「古池」、「奈良七重」、「春日山」、他。

### 2 京の書の源流

王羲之の書法の受容とともに京都を舞台に日本の書は独自の歩みを進めます。王羲之の作品や王羲之を学んで新境地をひらいた中国の名家の作品、平安時代の古筆の名品を展観します。

●王羲之「蘭亭序」(張昇邦双志)、王羲之「十七帖」(博文堂版複製)、重真昌「行書詩巻」、王鐸「行書幅」、手鑑「あし邊」、「石山切(伊勢集)」、伝藤原行成「針切」、藤原定家「小倉色紙」、他。

### 3 近世京都の書

寛永の三筆による絢爛の美、江戸の文人・儒者による唐様の書など古典美の新展開に注目します。

●近衛信尹「連歌巻」、本阿弥光悦「書状」、池大雅「行書」、良寛「書詩幅」、貫名松翁「眠雲臥石」、他。

### 4 墨蹟の精神美

鎌倉時代以降に独自に発展する墨蹟(禪の書)の書、近代の思想家の書に注目します。

●一休宗純「法語」、白隱慧鶴「潜龍室」、西田幾多郎「二行書」、他。

### 5 近代京都の書

明治・大正の名家の作品を集めました。古典に根ざした独自の書法と新表現のありようをたどります。

●内藤湖南、出雲路敬通、中野超南、他。

### 6 京都書作家協会の先達

京都書作家協会の礎を築いた名家の作品を展観します。

●谷辺橋南、森田緑山、古谷蒼韻、山内観、他。

### 7 現代京都書作家協会代表作家展

漢字、仮名の各分野を牽引する現役作家の力作を出品し、京都書作家協会の今日を発信します。

●日比野光鳳、池田桂鳳、杭迫柏樹、吉川蕉仙、真神龍堂、山本悠雲。

# 50周年記念

# 京都書作家協会特別展

## — 京の書の源流をたどる —

□ 京都文化博物館5階(高倉通り三条上ル)

□ 平成29年5月24日「水」—28日「日」

午前10時〜午後6時(最終日は午後4時まで)

《主催》 京都書作家協会

《特別協力》 京都文化博物館

《後援》

京都府／京都市／京都府教育委員会  
京都市教育委員会／京都新聞／KBS京都

入場無料



京都文化博物館5階

高倉通り三条上ル  
TEL. 075-222-1771 (会期中のみ)

□ 地下鉄「烏丸御池駅」下車5番出口から三条通りを東へ徒歩3分  
□ 阪急「烏丸駅」下車16番出口から高倉通りを北へ徒歩7分

《主催》 京都書作家協会 《特別協力》 京都文化博物館 《後援》 京都府／京都市／京都府教育委員会／京都市教育委員会／京都新聞／KBS京都